	.慢性特定 _纸	- TVF # F			変更があるもののみ	
疾患群	小慢疾患群名	細分類	小慢告示疾病名 R3.10まで	細分類	小慢告示疾病名 R3.11から	備考
2 2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	1 2	アミロイド腎 萎縮腎(尿路奇形が原因のものを除く。)			
2 2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	3 4	家族性若年性高尿酸血症性腎症			
2 2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	5	寡巨大糸球体症	5	常染色体優性尿細管間質性腎疾患 寡巨大糸球体症	(新設) (告示番号変更)
2 2	慢性腎疾患	6	腎無形成	7 8	<u>愛に入れなけた</u> <u>戦耳腎症候群</u> 腎無形成	(新設) (告示番号変更)
2	慢性腎疾患	7	多囊胞性異形成腎	9	多囊胞性異形成腎	(告示番号変更)
2	慢性腎疾患 慢性腎疾患		多発性囊胞腎 低形成腎	10 11	多発性囊胞腎 低形成腎	(告示番号変更) (告示番号変更)
2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	10 11	ポッター症候群 5から10までに掲げるもののほか、腎奇形	12 13	ポッター症候群 6から12までに掲げるもののほか、腎奇形	(告示番号変更) (疾病名、告示番号変更
2 2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	12 13	腎血管性高血圧 腎静脈血栓症	14 15	腎血管性高血圧 腎静脈血栓症	(告示番号変更) (告示番号変更)
2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	14 15	腎動静脈瘻 腎尿管結石	16 17	腎動静脈瘻 腎尿管結石	(告示番号変更) (告示番号変更)
2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	16 17	尿細管性アシドーシス 閉塞性尿路疾患	18	尿細管性アシドーシス 閉塞性尿路疾患	(告示番号変更) (告示番号変更)
2	慢性腎疾患	18		20	膀胱尿管逆流(下部尿路の閉塞性尿路疾患による場合を除く。)	(告示番号変更)
2	慢性腎疾患	19	7,000	22	19及び20に掲げるもののほか、尿路奇形 ギャロウェイ・モワト症候群	(疾病名、告示番号変更 (新設)
2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	20 21	巣状分節性糸球体硬化症 微小変化型ネフローゼ症候群	23 24	巣状分節性糸球体硬化症 微小変化型ネフローゼ症候群	(告示番号変更) (告示番号変更)
2 2	慢性腎疾患 慢性腎疾患		びまん性メサンギウム硬化症 フィンランド型先天性ネフローゼ症候群	25 26	びまん性メサンギウム硬化症 フィンランド型先天性ネフローゼ症候群	(告示番号変更) (告示番号変更)
2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	24 25	膜性腎症 20から24までに掲げるもののほか、ネフローゼ症候群	27 28	膜性腎症 22から27までに掲げるもののほか、ネフローゼ症候群	(告示番号変更) (疾病名、告示番号変更
2 2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	26 27	ネフロン療 バーター症候群	29 30	ネフロン療	(告示番号変更)
2	慢性腎疾患	28	ファンコーニ症候群	31	ファンコーニ症候群	(告示番号変更)
2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	29 30	IgA腎症 エプスタイン症候群	32 33	IgA腎症 エプスタイン症候群	(告示番号変更) (告示番号変更)
2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	31 32	急速進行性糸球体腎炎(顕微鏡的多発血管炎によるものに限る。) 急速進行性糸球体腎炎(多発血管炎性肉芽腫症によるものに限る。)	34 35	急速進行性糸球体腎炎(顕微鏡的多発血管炎によるものに限る。) 急速進行性糸球体腎炎(多発血管炎性肉芽腫症によるものに限る。)	(告示番号変更) (告示番号変更)
2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	33 34	抗糸球体基底膜腎炎(グッドパスチャー 症候群) 紫斑病性腎炎	36 37	抗糸球体基底膜腎炎(グッドパスチャー 症候群) 紫斑病性腎炎	(告示番号変更) (告示番号変更)
2 2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	35 36	ネイル・パテラ症候群(爪膝蓋症候群) 非典型溶血性尿毒症症候群	38 39	ネイル・パテラ症候群(爪膝蓋症候群) 非典型溶血性尿毒症症候群	(告示番号変更) (告示番号変更)
2 2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	37	プイプロネクチン腎症 フィプロネクチン腎症 膜性増殖性糸球体腎炎	40 41	プイブロネクチン腎症 フィブロネクチン腎症 膜性増殖性糸球体腎炎	(告示番号変更)
2	慢性腎疾患	39	慢性糸球体腎炎(アルポート 症候群によるものに限る。)	42	慢性糸球体腎炎(アルポート 症候群によるものに限る。)	(告示番号変更)
2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	41	メサンギウム増殖性糸球体腎炎(IgA腎症を除く。) リポタンパク糸球体症	43 44	メサンギウム増殖性糸球体腎炎(IgA腎症を除く。) リポタンパク糸球体症	(告示番号変更) (告示番号変更)
2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	42 43	ループス腎炎 29から42までに掲げるもののほか、慢性糸球体腎炎	45 46	ループス腎炎 32から45までに掲げるもののほか、慢性糸球体腎炎	(告示番号変更) (疾病名、告示番号変更
2	慢性腎疾患 慢性腎疾患		慢性腎盂腎炎 慢性腎不全(急性尿細管壊死または腎虚血によるものに限る。)	47 48	慢性腎盂腎炎 慢性腎不全(急性尿細管壊死または腎虚血によるものに限る。)	(告示番号変更) (告示番号変更)
2 2	慢性腎疾患 慢性腎疾患	46	慢性腎不全(腎腫瘍によるものに限る。) 慢性尿細管間質性腎炎(尿路奇形が原因のものを除く。)	49 50	慢性腎不全(腎腫瘍によるものに限る。) 慢性尿細管間質性腎炎(尿路奇形が原因のものを除く。)	(告示番号変更) (告示番号変更)
2	慢性腎疾患 慢性心疾患	48	ロウ症候群 一側肺動脈欠損	51	ロウ症候群	(告示番号変更)
4	慢性心疾患		右室二腔症			
4	慢性心疾患 慢性心疾患		エプスタイン病 拡張型心筋症			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	5 6	川崎病性冠動脈瘤 冠動脈狭窄症(川崎病によるものを除く。)			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	7 8	完全型房室中隔欠損症(完全型心内膜床欠損症) 完全大血管転位症			
4	慢性心疾患 慢性心疾患		完全房室ブロック 左冠動脈肺動脈起始症		1	
4	慢性心疾患 慢性心疾患	11	右冠動脈肺動脈起始症 10及び11に掲げるもののほか、冠動脈起始異常			
4	慢性心疾患	13	脚ブロック			
4	慢性心疾患 慢性心疾患		QT延長症候群 狭心症			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	17	心筋梗塞 左肺動脈右肺動脈起始症			
4	慢性心疾患 慢性心疾患		重複大動脈弓症 17及び18に掲げるもののほか、血管輪		1	
4	慢性心疾患 慢性心疾患		拘束型心筋症 左室右房交通症			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	22 23	左心低形成症候群 三心房心		}	
4	慢性心疾患 慢性心疾患	24 25	三尖弁閉鎖症 収縮性心膜炎			
4	慢性心疾患	26	上室頻拍(WPW症候群によるものに限る。)			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	28	多源性心房頻拍 26及び27に掲げるもののほか、上室頻拍			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	30	心筋緻密化障害 心室細動			
4	慢性心疾患 慢性心疾患		心室中隔欠損症 カテコラミン誘発多形性心室頻拍			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	33 34	ベラパミル感受性心室頻拍 32及び33に掲げるもののほか、心室頻拍		}	
4	慢性心疾患 慢性心疾患	35	心室瘤 心臓腫瘍		}	
4	慢性心疾患慢性心疾患	37 38	近映建物 三尖弁狭窄症 三尖弁関鎖不全症		1	
4	慢性心疾患	39	僧帽弁狭窄症			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	41	僧帽弁閉鎖不全症 大動脈弁狭窄症			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	43	大動脈弁閉鎖不全症 肺動脈弁狭窄症		1	
4	慢性心疾患 慢性心疾患		肺動脈弁閉鎖不全症 心内膜線維弾性症		}	
4	慢性心疾患慢性心疾患	46 47	心房細動		1	
4	慢性心疾患	48	静脈洞型心房中隔欠損症		1	
4	慢性心疾患	49 50	単心房症 二次孔型心房中隔欠損症			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	51 52	不完全型房室中隔欠損症(不完全型心内膜床欠損症) 先天性修正大血管転位症		1	
4	慢性心疾患	53	先天性心膜欠損症 (2011年)	T]	

慢性心疾患 慢性心疾患 慢性心疾患

慢性心疾患

慢性心疾患

4

4

4

4

4

4

4

4

54

57

58

59 60 61

62

63

64 65

67

68

69 70

74

ウィリアムズ症候群

大動脈肺動脈窓

多源性心室期外収縮

動脈管開存症

多脾症候群

僧帽弁弁上輪 大動脈弓閉塞症(大動脈弓離断複合を除く。) 大動脈弓離断複合

大動脈縮窄症 大動脈縮窄複合 大動脈弁上狭窄症 58から61までに掲げるもののほか、大動脈狭窄症

大動脈弁下狭窄症 大動脈瘤(バルサルバ洞動脈瘤を除く。) バルサルバ洞動脈瘤

一・ビーエル 記動脈瘻 肺動静脈瘻 69及び70に掲げるもののほか、動静脈瘻 洞不全症候群

総動脈幹遺残症

疾患群	小慢疾患群名	細分類	小慢告示疾病名 R3.10まで	細分類	小慢告示疾病名 R3.11から	備考
4	慢性心疾患 慢性心疾患	76	無脾症候群 乳児特発性僧帽弁腱索断裂			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	78	総肺静脈還流異常症 部分肺静脈還流異常症			
4 4 4	慢性心疾患 慢性心疾患 慢性心疾患	80	肺静脈狭窄症 肺動脈弁上狭窄症 末梢性肺動脈狭窄症			
4 4	慢性心疾患 慢性心疾患 慢性心疾患	82	不相任m動脈疾率症 肺動脈上行大動脈起始症 肺動脈性肺高血圧症			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	84	ルンター院の人員を伴う肺動脈閉鎖症 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	86	肺動脈弁下狭窄症 肺動脈弁欠損			
4	慢性心疾患 慢性心疾患	89	肥大型心筋症 ファロー四徴症			
4	慢性心疾患 慢性心疾患		フォンタン術後症候群 不整脈源性右室心筋症		1 1 1 1 2 1 2 1 2 2 2 2	(*c=0.)
4	慢性心疾患 慢性心疾患 慢性心疾患		慢性心筋炎	92 93 94	ホルト・オーラム症候群 慢性心筋炎 慢性心膜炎	(新設) (告示番号変更) (告示番号変更)
4 4	慢性心疾患 慢性心疾患 慢性心疾患	94	慢性心膜炎 性が関係が モビッツ2型ブロック	95 96	関性	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
4	慢性心疾患 慢性心疾患	96	マウジッヒ・ピング奇形 両大血管右室起始症(タウジッヒ・ビング奇形を除く。)	97 98	タウジッヒ・ビング音形 両大血管右室起始症(タウジッヒ・ビング奇形を除く。)	(告示番号変更) (告示番号変更)
4 6	慢性心疾患 膠原病	98	両大血管左室起始症 結節性多発動脈炎	99	両大血管左室起始症	(告示番号変更)
6	膠原病 膠原病	3	顕微鏡的多発血管炎 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症			
6	膠原病 膠原病	5	高安動脈炎 多発血管炎性肉芽腫症			
6	膠原病 膠原病 	7	抗リン脂質抗体症候群シェーグレン症候群			
6 6 6	膠原病 膠原病 膠原病	9	若年性特発性関節炎 全身性エリテマトーデス 皮膚筋炎/多発性筋炎			
6	形原病 膠原病 膠原病	11	及周肋炎/多発性肋炎 ベーチェット病 再発性多発軟骨炎		1	
6	膠原病 膠原病	13	サルビンチが、リング・インターロイキン I 受容体拮抗分子欠損症 家族性地中海熱			
6	膠原病 膠原病	15	が旅行ですが、 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群 クリオピリン関連周期熱症候群			
6	膠原病 膠原病	17 18	高IgD症候群(メバロン酸キナーゼ欠損症) TNF受容体関連周期性症候群		}	
6	膠原病 膠原病	20	中條・西村症候群 ブラウ症候群/若年発症サルコイドーシス			
	膠原病 膠原病	22	慢性再発性多発性骨髄炎 13から21までに掲げるもののほか、自己炎症性疾患	00	A B H W B C	(佐存夕亦事)
6	膠原病 膠原病 先天性代謝異常	24	強皮症 混合性結合組織病	23	全身性強皮症	(疾病名変更)
8 8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	2	アルギニノコハク酸合成酵素欠損症(シトルリン血症) アルギニノコハク酸尿症 N-アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症			
8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	4	イナルニアントルアンことは「ARPS 不入技術 オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症 カルバミルリン酸合成酵素欠損症			
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	6	高アルギニン血症 高オルニチン血症			
8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	9	高チロシン血症1型 高チロシン血症2型			
	先天性代謝異常 先天性代謝異常	11	高チロシン血症3型 高プロリン血症			
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	13	高メチオニン血症シスチン尿症シスチン尿症			
8 8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	15	シトリン欠損症 ハートナップ 病 非ケトーシス型高グリシン血症			
	先天性代謝異常 先天性代謝異常	17	ティア・フィミョフ・フィー・フィー・フィー・フィー・フィー・フィー・フィー・フィー・フィー・フィ			
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	19	ホモシスチン尿症 メープルシロップ尿症			
	先天性代謝異常 先天性代謝異常		リジン尿性蛋白不耐症 1から21までに掲げるもののほか、アミノ酸代謝異常症			
8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	24	α1-アンチトリブシン欠損症 亜硫酸酸化酵素欠損症			
	先天性代謝異常 先天性代謝異常	26	ウィルソン病 オクシピタル・ホーン症候群			
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	28	先天性陽性肢端皮膚炎 無セルロブラスミン血症			
8 8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	30	メンケス病 24から29までに掲げるもののほか、金属代謝異常症 エーラス・ダンロス症候群			
	先天性代謝異常 先天性代謝異常	32	ー リス・フロイルに戻す リポイドタンパク症 31から32までに掲げるもののほか、結合組織異常症			
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	34	家族性高コレステロール血症家族性複合型高脂質血症			
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	36 37	原発性高カイロミクロン血症 高比重リポタンパク(HDL)欠乏症		}	
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	39	無β-リポタンパク血症 34から38までに掲げるもののほか、脂質代謝異常症			
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	41	カルニチンアシルカルニチントランスロカーゼ欠損症 カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ I 欠損症			
	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	43	カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ II 欠損症 極長鎖アシルCoA脱水素酵素欠損症 三頭酵素欠損症			
8 8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	45	ニ與酵素欠損症 3-ヒドロキシアシルCoA脱水素酵素欠損症 全身性カルニチン欠損症			
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	47	王ダビルルーナン火損症 短鎖アシルCoA脱水素酵素欠損症 中鎖アシルCoA脱水素酵素欠損症			
8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	49 50	40から48までに掲げるもののほか、脂肪酸代謝異常症 GABAアミノ基転移酵素欠損症			
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	51 52	コハク酸セミアルデヒド脱水素酵素欠損症 チロシン水酸化酵素欠損症			
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	54	ドーパミンβ-水酸化酵素欠損症 ビオプテリン代謝異常症			
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	56	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症 50から55までに掲げるもののほか、神経伝達物質異常症	E2	(
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	58	先天性ポルフィリン症 遺伝性フルクトース不耐症 ウリジルニリン酸ガラクトース-4-エピメラーゼ欠損症	57	<u> </u>	(削る)14疾病群へ (告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	60	ワリンルニリン酸カラクトース-4-エヒメラーセ欠損症 ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症 ガラクトキナーゼ欠損症	59	プリンルニリン酸カラクトース-4-エビメラーセ欠損症 ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症 ガラクトキナーゼ欠損症	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	62	カランドイナーで火痕症 グリコーゲン合成酵素欠損症(糖原病0型) グルコーストランスポーター1(GLUT1)欠損症	61	ガラウドキテーセス損症 グリコーゲン合成酵素欠損症(糖原病0型) グルコーストランスポーター1(GLUT1)欠損症	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	64	糖原病 I 型 糖原病 I 型		施原病 I 型 糖原病 II 型	(告示番号変更) (告示番号変更)
8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	66 67	糖原病Ⅳ型 糖原病Ⅴ型	65 66	糖原病IV型 糖原病V型	(告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	69	糖原病Ⅵ型 糖原病呕型	68	糖原病VI型 糖原病TI型	(告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	71	糖原病区型 フルクトース -1, 6-ビスホスファターゼ欠損症	69 70	糖原病区型 フルクトース-1, 6-ビスホスファターゼ欠損症	(告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	73	ホスホエノールピルビン酸カルボキシキナーゼ欠損症 58から72までに掲げるもののほか、糖質代謝異常症 生工性養験の収工会会	71 72	ホスホエノールピルビン酸カルボキシキナーゼ欠損症 57から71までに掲げるもののほか、糖質代謝異常症 生工性業齢原収える症	(告示番号変更) (疾病名、告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	75	先天性葉酸吸収不全症 74に掲げるもののほか、ビタミン代謝異常症 アデニンホスホリボシルトランスフェラーゼ欠損症	73 74 75	先天性葉酸吸収不全症 73に掲げるもののほか、ビタミン代謝異常症 アデニンホスホリボシルトランスフェラーゼ欠損症	(告示番号変更) (疾病名、告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	77	アテニンホスポリホンルトプンスフェラーセグ.損症 オロト酸尿症 キサンチン尿症	76	アナーンホスホリホンルトランスフェアーセ火損症 オロト酸尿症 キサンチン尿症	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常		マサンドル 尿酸トランスポーター異常症		尿酸トランスポーター異常症	(告示番号変更)

疾患群	小慢疾患群名	細分類	小慢告示疾病名 R3.10まで	細分類	小慢告示疾病名 R3.11から	備考
8 8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	81	ヒポキサンチングアニンホスホリボシルトランスフェラーゼ欠損症(レッシュ・ナイハン症修 76から80までに掲げるもののほか、プリンピリミジン代謝異常症 副腎白質ジストロフィー	79 80 81	ヒポキサンチングアニンホスホリボシルトランスフェラーゼ欠損症(レッシュ・ナイハン系 75から79までに掲げるもののほか、プリンピリミジン代謝異常症 副腎白質ジストロフィー	(疾病名、告示番号変更) (疾病名、告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 生天性代謝異常	84	ペルオキシソーム形成異常症 レフサム病 82から84までに掲げるもののほか、ペルオキシソーム病	82 83	ペルオキシソーム形成異常症 レフサム病 81から83までに掲げるもののほか、ペルオキシソーム病	(告示番号変更) (告示番号変更)
8 8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常		82から84までに持げるもののほか、ヘルオキシソーム病 スクシニル-CoAリガーゼ欠損症 ピルビン酸カルボキシラーゼ欠損症	84 85 86	81 から83までに- 掲げるもののはか、ヘルオキンソーム病 スクシニル-CoAリガーゼ欠損症 ビルビン酸カルボキシラーゼ欠損症	(疾病名、告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常		ビルビン酸脱水素酵素複合体欠損症 フマラーゼ欠損症	87 88	ビルビン酸脱水素酵素複合体欠損症 フマラーゼ欠損症	(告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常		ミトコンドリア呼吸鎖複合体欠損症 ミトコンドリアDNA欠失(カーンズ・セイヤー症候群を含む。)	89 90	ミトコンドリア呼吸鎖複合体欠損症 ミトコンドリアDNA欠失(カーンズ・セイヤー症候群を含む。)	(告示番号変更) (告示番号変更)
8 8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	92 93 94	ミトコンドリアDNA枯渇症候群 ミトコンドリアDNA突然変異(リー(Leigh)症候群、MELAS及びMERRFを含む。) 86から93までに掲げるもののほか、ミトコンドリア病	91 92 93	ミトコンドリアDNA枯渇症候群 ミトコンドリアDNA突然変異(リー(Leigh)症候群、MELAS及びMERRFを含む。) 85から92までに掲げるもののほか、ミトコンドリア病	(告示番号変更) (告示番号変更) (疾病名、告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	95	ののからあるとにも行うでもののはか、ミドコンドックが アルカプトン原症 イソ吉草酸血症	94	アルカプトン尿症 イソ吉草酸血症	(告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	97 98	グリセロール尿症 グルタル酸血症 1型	96 97	グリセロール尿症 グルタル酸血症1型	(告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	100	グルタル酸血症2型 原発性高シュウ酸尿症	98 99	グルタル酸血症2型 原発性高シュウ酸尿症	(告示番号変更) (告示番号変更)
8 8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	102	スクシニル-CoA:3-ケト酸CoAトランスフェラーゼ(SCOT)欠損症 3-ヒドロキシ-3-メチルグルタリルCoA合成酵素欠損症 3-ヒドロキシ-3-メチルグルタル酸血症	100 101 102	スクシニル-CoA:3-ケト酸CoAトランスフェラーゼ(SCOT)欠損症 3-ヒドロキシ-3-メチルグルタリルCoA合成酵素欠損症 3-ヒドロキシ-3-メチルグルタル酸血症	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	104 105	3-メチルクロトニルCoAカルボキシラーゼ欠損症 先天性胆汁酸代謝異常症	103 104	3-メチルクロトニルCoAカルボキシラーゼ欠損症 先天性胆汁酸代謝異常症	(告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	107	複合カルボキシラーゼ欠損症 プロピオン酸血症	105 106	複合カルボキシラーゼ欠損症 プロピオン酸血症	(告示番号変更) (告示番号変更)
8 8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	109	β-ケトチオラーゼ欠損症 メチルグルタコン酸尿症 メチルマロン酸血症	107 108 109	β-ケトチオラーゼ欠損症 メチルグルタコン酸尿症 メチルマロン酸血症	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常		95から110までに掲げるもののほか、有機酸代謝異常症 アスパルチルグルコサミン尿症	110 111	94から109までに掲げるもののほか、有機酸代謝異常症 アスパルチルグルコサミン尿症	(疾病名、告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	114	異染性白質ジストロフィー ガラクトシアリドーシス	112 113	異染性白質ジストロフィー ガラクトシアリドーシス	(告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	116	クラッベ病 ゴーシェ病 施性リピーゼな場合	114 115	クラッベ病 ゴーシェ病 感性リスーギケ場疾	(告示番号変更) (告示番号変更) (生云来吕亦更)
8 8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	117 118 119	酸性リパーゼ欠損症 シアリドーシス GM1-ガングリオシドーシス	116 117 118	酸性リパーゼ欠損症 シアリドーシス GM1-ガングリオシドーシス	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	120 121	GM2-ガングリオシドーシス シスチン症	119 120	GM2-ガングリオシドーシス シスチン症	(告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	122 123	神経セロイドリポフスチン症 ニーマン・ピック病	121 122	神経セロイドリポフスチン症ニーマン・ビック病	(告示番号変更) (告示番号変更)
8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	125	ファーバー病 ファブリー病 ココンドーショ	123 124	ファブリー病	(告示番号変更) (告示番号変更) (生示悉是亦再)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常		プコンドーシス ポンペ病 マルチプルスルファターゼ欠損症	125 126 127	プロシドーシス ポンペ病 マルチプルスルファターゼ欠損症	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	129 130	マンノシドーシス ムコ多糖症 I 型	128 129	マンノシドーシス ムコ多糖症 I 型	(告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	131 132	ムコ多糖症Ⅱ型	130 131	ムコ多糖症II型 ムコ多糖症II型	(告示番号変更) (告示番号変更)
	先天性代謝異常 先天性代謝異常 先天性代謝異常	133 134 135	ムコ多糖症Ⅳ型 ムコ多糖症Ⅵ型 ムコ多糖症땐型	132 133 134	ムコ多糖症Ⅳ型 ムコ多糖症Ⅳ型	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
8	先天性代謝異常 先天性代謝異常	136 137	ムコリピドーシス I型 (I-cell病) ムコリピドーシス I型	135 136	ムコリピドーシス II 型(I-cell病) ムコリピドーシス II 型 II	(告示番号変更) (告示番号変更)
8 8	先天性代謝異常 先天性代謝異常 神経·筋疾患	139	遊離シアル酸蓄積症 112から138までに掲げるもののほか、ライソゾーム病 亜急性硬化性全脳炎	137 138	遊離シアル酸蓄積症 111から137までに掲げるもののほか、ライソゾーム病	(告示番号変更) (疾病名、告示番号変更)
11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神	7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41	先天性大脳白質形成不全症 白質消失病 及質下嚢胞をもつ大頭型白質脳症 エカルディ・グラィエール症候群 ATR―X症候群 海綿状血管腫(脳脊髄) ウルリヒ型先天性筋ジストロフィー(類縁疾患を含む。) エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー 酸面肩甲上腕型筋ジストロフィー 肢帯型筋ジストロフィー 根帯型筋ジストロフィー 福山型先天性筋ジストロフィー オロシェンヌ型筋ジストロフィー オロシェンヌ型筋ジストロフィー 20から16までに掲げるもののほか、筋ジストロフィー 連撃重積型(二相性)急性脳症 自己免疫介在性脳炎・脳症 重症筋無力症 ジュペール症候群関連疾患 シュワルツ・ヤンベル症候群 小児交互性片麻痺 結節性硬化症 ゴーリン症候群(基底細胞母斑症候群) 神経皮膚黒色症 スタージ・ウェーバー症候群 フォンヒッペル・リンドウ病 ウンフェルリヒト・ルントボルク病 ラフオラ病 アペール症候群 力ルーゾン病 非症候性頭蓋骨縫合早期癒合症 31から33までに掲げるもののほか、重度の頭蓋骨早期癒合症 脂弱X症候群 脊髄川脳腫 髄膜脳瘤 脊髄腫腫 髄膜脳瘤 脊髄髄膜瘤 脊髄髄膜瘤			
11 11	神経·筋疾患 神経·筋疾患	43 44	先天性風疹症候群 先天性ヘルペスウイルス感染症			
	神経・筋疾患 神経・筋疾患 神経・筋疾患		先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症 遺伝性運動感覚ニューロパチー 先天性無痛無汗症	45 45 46	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症 遺伝性運動感覚ニューロパチー 先天性無痛無汗症	(削る)11-62へ (告示番号変更) (告示番号変更)
	神経·筋疾患 神経·筋疾患		先天性無痛無汗症 先天性筋線維不均等症 セントラルコア病	46 47 48	た大性無痛無汗症 先天性筋線維不均等症 セントラルコア病	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
11 11	神経·筋疾患 神経·筋疾患	50 51	ネマリンミオパチー マルチコア病	49 50	ネマリンミオパチー マルチコア病	(告示番号変更) (告示番号変更)
11	神経・筋疾患	53	ミオチュブラーミオパチーミニコア病	51 52	ミオチュブラーミオパチー ミニコア病	(告示番号変更) (告示番号変更)
11 11 11	神経·筋疾患 神経·筋疾患 神経·筋疾患	54 55	48から53までに掲げるもののほか、先天性ミオバチー 仙尾部奇形腫	53 54 55	47から52までに掲げるもののほか、先天性ミオバチー 仙尾部奇形腫 早産児ビリルビン脳症	(疾病名、告示番号変更) (告示番号変更) (新設)
11	神経·筋疾患 神経·筋疾患		ウェルナー症候群コケイン症候群	99	十座プレーソアレーノの対比	(新設)
	神経·筋疾患 神経·筋疾患		コグイン症候群 ハッチンソン・ギルフォード症候群 多発性硬化症			
11 11	神経·筋疾患 神経·筋疾患			60 61	DDX3X関連神経発達異常症 先天性グリコシル化異常症	(新設) (新設)
11 11	神経·筋疾患 神経·筋疾患			62 63	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症 アイカルディ症候群	(新設)11-45から (新設)
	神経・筋疾患			64 65	大田原症候群 環状20番染色体症候群	(新設) (新設)
	神経・筋疾患 神経・筋疾患			66 67	GRIN2B関連神経発達異常症 視床下部過誤腫症候群	(新設) (新設)

疾患群	小慢疾患群名	細分類	小慢告示疾病名 R3.10まで	細分類	小慢告示疾病名 R3.11から	備考
11	神経・筋疾患			68	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	(新設)
	神経・筋疾患	60	上面ブノムノ(ウェフ)には光	69	早期ミオクロニー脳症	(新設)
	神経・筋疾患 神経・筋疾患		点頭でんかん(ウエスト症候群) 乳児重症ミオクロニーてんかん	70 71	点頭てんかん(ウエスト症候群) 乳児重症ミオクロニーてんかん	(告示番号変更) (告示番号変更)
	神経・筋疾患			72	PCDH19関連症候群	(新設)
	神経·筋疾患 神経·筋疾患			73 74	PURA関連神経発達異常症 ミオクロニー欠神てんかん	(新設) (新設)
11	神経・筋疾患			75	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	(新設)
	神経・筋疾患 神経・筋疾患	62	レノックス・ガストー症候群	76 77	遊走性焦点発作を伴う乳児でんかん レノックス・ガストー症候群	(新設) (告示番号変更)
	神経・筋疾患		難治頻回部分発作重積型急性脳炎	78	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	(告示番号変更)
	神経・筋疾患 神経・筋疾患		乳児両側線条体壊死 脳クレアチン欠乏症候群	79 80	乳児両側線条体壊死 脳クレアチン欠乏症候群	(告示番号変更) (告示番号変更)
	神経・筋疾患		滑脳症	81	滑脳症	(告示番号変更)
	神経・筋疾患 神経・筋疾患	67	巨脳症一毛細血管奇形症候群	82 83	CASK異常症 巨脳症-毛細血管奇形症候群	(新設)
	神経・筋疾患		全前脳胞症	84	全前脳胞症	(告示番号変更) (告示番号変更)
	神経・筋疾患		先天性水頭症 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	85	先天性水頭症	(告示番号変更)
	神経・筋疾患 神経・筋疾患	70 71	ダンディー・ウォーカー症候群 中隔視神経形成異常症(ドモルシア症候群)	86 87	ダンディー・ウォーカー症候群 中隔視神経形成異常症(ドモルシア症候群)	(告示番号変更) (告示番号変更)
11	神経・筋疾患			88	片側巨脳症	(新設)
	神経・筋疾患 神経・筋疾患	72 73	製脳症 脳動静脈奇形	89 90	裂脳症 脳動静脈奇形	(告示番号変更) (告示番号変更)
11	神経・筋疾患	,,,	1111 12 1701 13 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	91	WDR45関連神経変性症	(新設)
	神経・筋疾患 神経・筋疾患	74 75	乳児神経軸索ジストロフィー パントテン酸キナーゼ関連神経変性症	92 93	乳児神経軸索ジストロフィー パントテン酸キナーゼ関連神経変性症	(告示番号変更) (告示番号変更)
	神経·筋疾患	/0	バンドノン以下ノー に肉煙作性多口症	93	ハントテン酸キナーセ関連神経変性症 ビタミンB6依存性でんかん	(新設)
11	神経・筋疾患		瀬川病	95 96	瀬川病	(告示番号変更)
	神経・筋疾患 神経・筋疾患	77 78	変形性筋ジストニー 慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	96 97	変形性筋ジストニー 慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	(告示番号変更) (告示番号変更)
11	神経・筋疾患	79	もやもや病	98	もやもや病	(告示番号変更)
	神経・筋疾患 神経・筋疾患		ラスムッセン脳炎 レット症候群	99 100	ラスムッセン脳炎 レット症候群	(告示番号変更) (告示番号変更)
13	染色体または遺伝	1	アンジェルマン症候群	,00		八日小田 7久天/
13 13	染色体または遺伝 染色体または遺伝	3	5p—症候群 13トリソミー症候群			
13	染色体または遺伝	4	18トリソミー症候群			
13	染色体または遺伝		ダウン症候群			
13	染色体または遺伝 染色体または遺伝	<u>6</u> 7	4p—症候群 1から6までに掲げるもののほか、常染色体異常(ウィリアムズ症候群及びプラダー・ウィリ症候群を除く。)			
13	染色体または遺伝	8	アントレー・ビクスラー症候群			
13 13			1 4 + 13 = 2			
13 13 13	染色体または遺伝		ウィーバー症候群 MECP2重複症候群			
13 13	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群			
13 13 13 13 13 13	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11 12	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群			
13 13 13 13 13 13 13	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11 12 13	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群			
13 13 13 13 13 13 13 13 13	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11 12 13 14 15	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・ローリー症候群			
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11 12 13 14 15	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群			
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11 12 13 14 15 16 17	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 CFC症候群 色素失調症			
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11 12 13 14 15 16 17 18	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 CFC症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群			
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 CFC症候群 色素失調症			
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 CFC症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オビッツ症候群	22	染色体又は遺伝子異常を伴い特徴的な形態的異常の組み合わせを呈する症候群(厚生: 働省健康局長の定めるものに限る。)	労 (新設)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 CFC症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 ソトス症候群	23	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群	(告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 サう症候群 対ト・小崎症候群	23 24	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群	(告示番号変更) (告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コルネリア・デランゲ症候群 CFC症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 ギラ症候群 サラ症候群 オージ症候群 オージ症候群 オージ症候群 オージ症候群	23 24 25 26	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺遺伝	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コルネリア・デランゲ症候群 CFC症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・マギニス症候群 オシェアン・ロリ・オビッツ症候群 ボウ・小崎症候群 オージ症候群 オージ症候群	23 24 25 26 27	働省健康局長の定めるものに限る。) ントス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺遺伝	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コルネリア・デランゲ症候群 色素失調症 シェブソン・ゴラビ・ベーメル症候群 Aミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 サ方症候群 武内・小崎症候群 ボ内・小崎症候群 アヤージ症候群 ソトス症候群 ソトス症候群 アフィファー症候群	23 24 25 26 27 28 29	働省健康局長の定めるものに限る。) ントス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ベックウィズ・ヴィーデマン症候群	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 CFC症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 サン症候群 サン症候群 ガト・小崎症候群 メトライフ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 マルファン症候群 マルファン症候群	23 24 25 26 27 28 29 30	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ベックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺遺伝	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コルネリア・デランゲ症候群 色素失調症 シェブソン・ゴラビ・ベーメル症候群 Aミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 サ方症候群 武内・小崎症候群 ボ内・小崎症候群 アヤージ症候群 ソトス症候群 ソトス症候群 アフィファー症候群	23 24 25 26 27 28 29	働省健康局長の定めるものに限る。) ントス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ベックウィズ・ヴィーデマン症候群	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺遺伝	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コルネリア・デランゲ症候群 のFC症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・マギニス症候群 メラ症候群 サカ症候群 オージ症候群 オージ症候群 メーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ベックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 モワット・ウィルソン症候群 ヤング・シンプソン症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 メビウス症候群 モフット・ウィルソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ヤング・シンプソン症候群	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺遺伝 染色色体または遺遺伝 染色色体または遺遺伝 染色色体または遺遺伝 染色色体または遺遺伝 染色色体または遺遺伝 染色色体または遺遺伝 染色色体または遺遺伝 、	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 **う症候群 サウ症候群 サージ症候群 武内・小崎症候群 武内・小崎症候群 エージェン・トライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 マルファン症候群 マルファン症候群 マルファン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ヤング・シンプソン症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ベックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 メビウス症候群 キロット・ウィルソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・テイビ症候群	(告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺遺伝 染色を体または遺遺伝 染色をはまたは遺遺伝 、	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コルネリア・デランゲ症候群 のFC症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・マギニス症候群 メラ症候群 サカ症候群 オージ症候群 オージ症候群 メーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ベックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 モワット・ウィルソン症候群 ヤング・シンプソン症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ベックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 メビウス症候群 モワット・ウィルソン症候群 セフッケ・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・テイビ症候群 ルビンシュタイン・テイビ症候群 ロイス・ディーツ症候群	(告示番号変更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変更更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺遺伝伝 染色体または遺遺伝伝 染色色体または遺遺伝伝 染色色体または遺遺伝伝 染色色体はまたはは遺遺伝 染色色体はまたはは遺遺伝伝伝 染色色体はまたはは遺遺遺伝 染色色体はまたはは遺遺遺伝 染色色体はまたはは遺遺遺伝 染色色体はまたはは遺遺遺伝 染色色体はまたはは遺遺遺伝 染色色体はまたはは遺遺遺伝 、	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34	MECP2重複症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群	(告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺伝 染色体または遺遺伝 染色を体または遺遺伝 染色体または遺遺伝 染色体または遺遺伝 染色体または遺遺伝 染色体または遺遺伝 、	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34	MECP2重複症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 メビウス症候群 モフット・ウィルソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 限局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。)	(告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体またには遺遺伝 染色色体はまたには遺遺伝 染色色体はまたには遺遺伝 染色色体はまたには遺遺伝 染色色体体またには遺遺遺伝 染色色体体またには遺遺遺伝 染色色体体またには遺遺遺遺伝 、染色色体体またには遺遺遺遺伝 、染色色体体またには遺遺遺遺 、変を色の体体またにはは遺遺遺 、変を色の体体またにはは遺遺遺伝 、なまたにはは遺遺遺伝 、なまたにはは遺遺遺伝 、なまたにはは遺遺遺伝 、なまたにはは遺遺伝 、なまたにはは遺遺遺伝 、なまたにはは遺遺伝 、なまたにはは遺遺伝 、なまたにはは遺遺伝 、なまたにはは遺遺伝伝 、なまたにはは遺遺伝伝 、なまたにはは遺遺伝伝 、なまたにはは遺遺伝伝 、なまたにはは遺遺伝伝 、なまたにはは遺遺伝伝 、なまたにはは遺遺伝伝 、なまたには遺遺伝伝 、なまたには遺遺伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたにはし遺遺伝伝 、なまたにはし遺遺伝伝 、なまたにはし遺遺伝伝 、なまたにはし遺遺伝伝 、なまたにはし遺遺伝伝 、なまたにはし遺産伝 、なまたにはし遺遺伝伝 、なまたにはし遺遺伝伝 、なまたにはし遺遺伝 、なまたにはし遺遺伝 、なまたにはし遺遺伝 、なまたにはし遺遺伝 、なまたにはし遺遺伝 、なまたにはし遺遺伝 、なまたにはし遺遺伝 、なまたにはし遺遺伝 、なまたにはし遺造伝 、なまたたにはし遺造伝 、なまたにはし遺造伝 、なまたにはし遺造伝 、なまたたにはし遺造伝 、なまたたにはし遺造伝 、なまたたにはしましまたたにはし遺造伝 、なまたたにはし遺造伝 、なまたたにはし遺造伝 、なまたたにはし遺造伝 、なまたたにはし遺造伝 、なまたたにはし遺造伝 、なまたたにはし遺造伝 、なまたたにはし遺造伝 、なまたたにはし遺造伝 、なまたたにはし遺造伝 、なまたたにはしまたたにはしまたたにはしまたたにはしまたたにはしまたたにはしまたたにはしまたたた。 、なまたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたた	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・ローリー症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 サう症候群 サージ症候群 ガト・小崎症候群 メンプソン・エトライフ症候群 メーラマン・ストライフ症候群 マルファン症候群 スリースを使群 スリースを使群 スリースを使群 スープス・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 アリース症候群 アルファン症候群 アルファン症候群 アング・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 レビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 してス・ディーツ症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 メビウス症候群 メビウス症候群 サング・シンプソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・テイビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 履局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬を・	(告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	染色体または遺遺伝伝 染色色体またには遺遺伝 染色色体はまたには遺遺伝 染色色体はまたには遺遺伝 染色色体はまたには遺遺伝 染色色体はまたには遺遺伝 染色色体はまたには遺遺遺伝 染色色体はまたには遺遺遺伝 染色色体はまたには遺遺遺伝 染色色体はまたには遺遺遺伝 染色色体はまたには遺遺遺伝 染色色体はまたには遺遺遺伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝伝 、なまたには遺遺伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝伝	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1	MECP2重複症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 メビウス症候群 モフット・ウィルソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 限局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。)	(告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	宋・中本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1	MECP2重複症候群 教舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・ローリー症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 半う症候群 サントス症候群 ガ内・小崎症候群 デャージ症候群 ファイファー症候群 ファイファー症候群 マルファン症候群 マルファン症候群 モフット・ウィルソン症候群 モフット・ウィルソン症候群 レビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・テンプンな症候群 ルビンシュタイン・テクビ症候群 ロイス・ディーツ症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 マークウェ症候群 マークフー症候群 ベックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 メビウス症候群 メビウス症候群 セフット・ウィルソン症候群 セフット・ウィルソン症候群 セング・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 収局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。)	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	宋・中本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・ローリー症候群 コフィン・リス症候群 コフィン・ローリー症候群 ロル・リア・デランゲ症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 対力、が適症候群 ナージ症候群 カーラマン・ストライフ症候群 メーラマン・ストライフ症候群 スーラマン・ストライフ症候群 アイファー症候群 ファイファー症候群 ファイファー症候群 オルブンな症候群 モワット・ウィル・ブィーデマン症候群 モフット・ウィルンン症候群 ルビンシュタイン・テイビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュをイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュをイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 歌磨自皮症(先天性白皮症) 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬を含む。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 マルファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 キピウス症候群 メビウス症候群 サング・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 限局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) 道化師様魚鱗癬	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更更) (告示番号変変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	宋	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を存 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1	MECP2重複症候群 教舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステロ症候群 コフィン・ローリー症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 半う症候群 サントス症候群 ガ内・小崎症候群 デャージ症候群 ファイファー症候群 ファイファー症候群 マルファン症候群 マルファン症候群 モフット・ウィルソン症候群 モフット・ウィルソン症候群 レビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・テンプンな症候群 ルビンシュタイン・テクビ症候群 ロイス・ディーツ症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 4 5 6 7 8 9 9	働省健康局長の定めるものに限る。) ツトス症候群 武内・小崎症候群 ノーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 メビウス症候群 トラット・ウィルソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・テイビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 風局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 ネザートン症候群 5から9までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更更) (告示番号表变更更) (告示番号表变更更更) (告示番号表变更更更) (告示番号表变更更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	宋・皇帝の一大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 4 1	MEGP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コステル症候群 コフィン・ローリー症候群 コフィン・ローリー症候群 ロース・アーカーな で	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 3 4 5 6 7 8 9	働省健康局長の定めるものに限る。)ソトス症候群 武内・小崎症候群 テャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ベックウィズ・ヴィーデマン症候群 ベックウィズ・ヴィーデマン症候群 メピウス症候群 メピウス症候群 モワット・ウィルソン症候群 セング・シンブソン症候群 セング・シンブソン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 限局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 ネザートン症候群 ちから9までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 先天性ポルフィリン症	(告示番号変更) (共病名、告示番号変更) (疾病名、告示番号変更) (疾病名、告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	宋染	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 2 3 3 4 5 6 7 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・ラー・症候群 コフィン・ラー・症候群 ピキ 表に 大部 ない から から から から から から を また から 8 まで に 掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 を 大手 から を は から を また から から また から 8 まで に 掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 腰疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 を 大力・ライン・カー・シ症候群 アイファー・デーンが、アラマン・ティー・カー・マン・カー・アマン・アッチの 1 できまり 2 できまり 2 できまり 2 できまり 3 できまり 4 できまり	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 マルファー症候群 マルファー症候群 マルファン症候群 メビウス症候群 メビウス症候群 モワット・ウィルソン症候群 モワット・ウィルソン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 戦略局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(慢性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 ネザートン症候群 5から9までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 先天性ポルフィリン症 膿疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更更) (传示番号変更更) (传示番号変更更) (传示番号変更更) (传示番号変更更) (传示番号変更更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 21 子に変化を存 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 2 3 3 4 5 6 7 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・リー・症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・マギニス症候群 オーシ症候群 大・シンプリン・ボーターの症候群 オー・ジ症候群 大・アージ症候群 カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14	働省健康局長の定めるものに限る。) ツトス症候群 武内・小崎症候群 アージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 マルファー症候群 マルファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 モフット・ウィルソン症候群 トピンシュタイン・ティビ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 限局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 ネザートン症候群 5から9までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 先天性ポルフィリン症 膿疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 表皮水疱症	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更更) (告示番号変変更) (告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	宋染	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 2 3 3 4 5 6 7 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カムラティ・エンゲルマン症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・ラー・症候群 コフィン・ラー・症候群 ピキ 表に 大部 ない から から から から から から を また から 8 まで に 掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 を 大手 から を は から を また から から また から 8 まで に 掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 腰疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 を 大力・ライン・カー・シ症候群 アイファー・デーンが、アラマン・ティー・カー・マン・カー・アマン・アッチの 1 できまり 2 できまり 2 できまり 2 できまり 3 できまり 4 できまり	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 マルファー症候群 マルファー症候群 マルファン症候群 メビウス症候群 メビウス症候群 モワット・ウィルソン症候群 モワット・ウィルソン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 戦略局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(慢性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 ネザートン症候群 5から9までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 先天性ポルフィリン症 膿疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変変更) (告示番号を変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 2 3 3 4 5 6 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	MECP2重複症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 キンツ・ウィルソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・テイビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ディビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 職局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 ネザートン症候群 5から9までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 先天性ポルフィリン症 膿疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 表皮水疱症 無汗性外胚葉形成不全	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号を変更更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	 杂染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 2 3 3 4 5 6 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	MECP2重複症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 キンツ・ウィルソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・テイビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ディビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 職局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 ネザートン症候群 5から9までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 先天性ポルフィリン症 膿疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 表皮水疱症 無汗性外胚葉形成不全	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変更更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 1 2 3 4 5 6 7 8 9 9 9 10 11 11 12 13 14 14 15 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	MECP2重複症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 キンツ・ウィルソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・テイビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ディビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 職局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 ネザートン症候群 5から9までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 先天性ポルフィリン症 膿疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 表皮水疱症 無汗性外胚葉形成不全	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変更更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 2 3 3 4 5 6 7 8 8 9 9 9 10 11 11 12 13 14 15 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	MECP2重複症候群 歌舞伎症候群 カステロ症候群 コフイン・シリス症候群 コフイン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コルネリア・デランゲ症候群 と来、中華・アンガルではくない。 を素を、で、アンガルでは、アンガルなが、アンガル	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 キンツ・ウィルソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・テイビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ディビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 職局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 ネザートン症候群 5から9までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 先天性ポルフィリン症 膿疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 表皮水疱症 無汗性外胚葉形成不全	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変更更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 1 2 3 4 5 6 7 8 9 9 9 10 11 11 12 13 14 14 15 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	MECP2重複症候群	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	働省健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 VATER症候群 ファイファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 キンツ・ウィルソン症候群 ヤング・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・テイビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 ルビンシュタイン・ディビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 職局性強皮症 色素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 ネザートン症候群 5から9までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 先天性ポルフィリン症 膿疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 表皮水疱症 無汗性外胚葉形成不全	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変更更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 21 子に変化を存 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 1 2 3 3 4 5 6 7 8 9 9 9 9 10 11 11 12 13 14 15 16 17 18 18 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	MECP2重複症検群 取角性症検群 コステロ症検群 コステロ症検群 コストローリー症検群 コルネリア・デランゲ症検群 のドC症機群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症検群 スミス・マギニス症検群 スミス・レムリ・オビッツ症候群 スミス・レムリ・オビッツ症候群 ストーラマン・ストライフ症候群 ストーラン・ウィバ・ヴィーデマン症候群 ストーランス・ヴェーディン症候群 エアット・ウィルソン症候群 アルファン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツェス・ジョンソン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーウンス・ジョンソン症候群 アキーシェーグレン・ラルンン症候群 常染色体劣性遺伝性魚齲癬(表皮臓解性魚齲癬(優性/劣性)及び表在性表皮臓解性魚齲癬を含む。) シェーグレン・ラルンシ症候群 常染色体劣性遺伝性魚齲癬(道化師様魚齲癬(優性/劣性)及び表在性表皮臓解性魚齲癬を含む。) カケラチン症性魚齲癬(素皮酸解性魚齲癬(優性/劣性)及び表在性表皮臓解性魚歯癬を含む。) カケラチン症性魚齲癬(道化肺様魚齲癬を除く。) 遺化師様魚齲癬 素皮水疱症 素皮水疱症 ホーナルト医薬形成不全 中形・皮を臓器では、一般に表した皮臓を除する一般に破離異形成症 中形成不全症 骨硬化性疾患 遺合性骨化性破離異形成症 大理石骨病	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16	 働名健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ソヘーラマン・ストライフ症候群 ソスエ民症候群 ファイファー症候群 マルファン症候群 メビウス症候群 メビウス症候群 メビウス症候群 メビウス症候群 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号変変更更) (告示番号の変変更更) (告示番号の変変更更) (告示番号の変変を更更) (告示番号の変変更更) (告示番号の変変更更) (告示番号の変変更更) (告示番号の変変更更) (告示番号の変変更更) (告示番号の変変更更) (告示番号の変更更) (告示番号の変更更) (告示番号の変更更) (告示番号の変更更) (告示番号の変更更) (告示番号の変更更) (告示番号の変更更) (告示番号の変更更) (告示番号の変更更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	 杂染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染皮皮皮皮皮皮皮皮	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を存 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 2 3 3 3 4 5 6 7 8 9 9 9 10 11 12 13 14 14 15 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	MECP2重複症検群 歌舞伎症検群 コステロ症検群 コステロ症検群 コフィン・シリス症検群 コフィン・シリス症検群 ロール・デーランゲ症検群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症検群 と素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症検群 スミス・マモフな症検群 スミス・マエス症検群 スミス・マエス症検群 ストール・一が一が変検群 ストール・一が一が変検群 ストール・一が一が一がである。 カー・アール・一が一が一が一が一が一が一が一が一が一が一が一が一が一が一が一が一が一が一が	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16	 働名健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ハーラマン・ストライフ症候群 ソATER症候群 ファイファー症候群 ベックウィズ・ヴィーデマン症候群 マルファン症候群 マルファン症候群 マルファン症候群 ヤング・シンプソン症候群 セング・シンプソン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 の名。性強皮症 色素性乾皮症 と素性乾皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性魚鱗癬 ネザートン症候群 第染色体劣性魚鱗癬 ネザートン症候群 5から9までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 先天性ポルフィリン症 腰疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 表皮水疱症 無汗性外胚薬形成不全 レックリングハウゼン病(神経線維腫症 I 型) タナトフォリック骨異形成症 多発性軟骨性外骨腫症 低ホスファターゼ症 多発性軟骨性外骨腫症 低ホスファターゼ症 	(告示番号変更) (告示番号変更更) (告示番号変更更) (告示番号变变更更) (告示番号变变更更) (告示番号等变变更更更) (告示番号等变变更更更) (告示番号等变变更更更) (告示番号等变变变更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 2 3 3 4 5 6 7 8 9 9	MECP2重複症検群 取角性症検群 コステロ症検群 コステロ症検群 コストローリー症検群 コルネリア・デランゲ症検群 のドC症機群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症検群 スミス・マギニス症検群 スミス・レムリ・オビッツ症候群 スミス・レムリ・オビッツ症候群 ストーラマン・ストライフ症候群 ストーラン・ウィバ・ヴィーデマン症候群 ストーランス・ヴェーディン症候群 エアット・ウィルソン症候群 アルファン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツェス・ジョンソン症候群 ルビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーウンス・ジョンソン症候群 アキーシェーグレン・ラルンン症候群 常染色体劣性遺伝性魚齲癬(表皮臓解性魚齲癬(優性/劣性)及び表在性表皮臓解性魚齲癬を含む。) シェーグレン・ラルンシ症候群 常染色体劣性遺伝性魚齲癬(道化師様魚齲癬(優性/劣性)及び表在性表皮臓解性魚齲癬を含む。) カケラチン症性魚齲癬(素皮酸解性魚齲癬(優性/劣性)及び表在性表皮臓解性魚歯癬を含む。) カケラチン症性魚齲癬(道化肺様魚齲癬を除く。) 遺化師様魚齲癬 素皮水疱症 素皮水疱症 ホーナルト医薬形成不全 中形・皮を臓器では、一般に表した皮臓を除する一般に破離異形成症 中形成不全症 骨硬化性疾患 遺合性骨化性破離異形成症 大理石骨病	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16	 働名健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 武内・小崎症候群 チャージ症候群 ソヘーラマン・ストライフ症候群 ソスエ民症候群 ファイファー症候群 マルファン症候群 メビウス症候群 メビウス症候群 メビウス症候群 メビウス症候群 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号変更) (告示番号变更更) (告示番号变变更) (告示番号变变更) (告示番号变变更更) (告示番号变变更更) (告示番号变变更更) (告示番号变变更更) (告示番号变变更更) (告示番号等变变更更) (告示番号等变变更更) (告示番号等变变更更) (告示番番号等变变更更) (告示番番号等变变更更) (告示番番号等变变更更) (告示番番号等变变更更) (告示番号等变变更更) (告示番号等变变更更) (告示番号等变变更更) (告示番号等变变更更) (告示番号等变更更) (告示番号等变更更) (告示番号等变更更) (告示番号等变更更) (告示番号等变更更) (告示番号等变更更)
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	· 杂染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染皮皮皮皮皮皮皮皮	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 2 3 3 4 5 6 7 8 9 9 10 11 11 2 3	MECP2重複症候群 歌男伎症候群 コステロ症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 ロルネリア・デランゲ症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 アトージ症候群 アトージ症候群 アーファー症候群 アーファー症候群 アーファー症候群 アーファー症候群 アーファー症候群 アープン・エース症候群 ロース・ディーツェ症候群 ルビンシュタイン・ディビ症候群 眼皮膚白皮症(先天性白皮症) 色素性乾皮症 スティーヴェス・ジョンソン症候群 キング・シェブルな症候群 原体的皮症(表皮臓病性魚鱗癬(後性/条性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬を含む。) シェーグレン・ラルソン症候群 需染色体が生遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 遺化師様魚鱗癬 素子性外氏腫瘍腫症(強腫)遺化師様魚鱗癬 腫瘍性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 表皮水疱症 無汗性外胚薬形成不全症 骨形成不全症 骨形成不全症 骨形成不全症 骨形の不全症 骨形の水全症	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16	働名健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 近外、小崎症候群 ファイファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 モワット・ウィルソン症候群 モフット・ウィルソン症候群 セング・シンプソン症候群 レビンシュタイン・テイビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 歴層性強皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性熱鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 適化肺様魚鱗癬 木ザートン症候群 ちからのまでに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 先天性ポルフィリン症 腰疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 表皮水疱症 無汗性外胚薬形成不全 レックリングハウゼン病(神経線維腫症 I 型) タチ性軟骨性外骨腫症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 症化ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 しいフィウェン・ディー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(告示番号変変更) (告示番号零変更) (告示番号号変変更) (告示番音号変変更) (告示番音号変変更) (告示番音号変変更更) (告示番音号変変更更) (告示番音号変変更更) (告示番音号変変更更) (告示番音号変変更更) (告示番音号変変変更更) (告示番音号を変変更更) (告示番音号を変変変更更) (告示番音号を変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変変
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	· 杂染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 21 子に変化を何 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 1 2 3 3 4 5 6 7 8 9 9 10 11 12 3 4 5 6 7 8 8 9 9 9 9 10 11 11 12 13 13 14 14 15 16 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	WECP2重複症候群 歌角性症候群 コステロ症候群 コステロ症候群 コフィン・ローリー症候群 コルネリア・デランゲ症候群 医素失調症 シンプン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・レムリ・オビッツ症候群 スミス・レムリ・オビッツ症候群 スミス・レムリ・オビッツ症候群 ストンル・カー・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 2 3 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16	 働名健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 近内・小崎症候群 フィーラマン・ストライフ症候群 ソハーラマン・ストライフ症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 モワット・ウィルソン症候群 モワット・ウィルソン症候群 モワット・ウィルソン症候群 レビンシュタイン・ティビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 関局性強皮症 色素性乾皮症 名ティーウンス・ジョンソン症候群(傳性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) 道化師様魚鱗癬 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 ネザートン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 遺化師様魚鱗癬 未天性ポルフィリン症 膿疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 表皮水疱症 無汗性外胚葉形成不全 レックリングハウゼン病(神経線維腫症 I 型) ダナトフォリック骨異形成症 多発性軟骨性外骨腫症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 点状軟骨異形成症(ハオキシソーム病を除く。) 内軟骨腫症 大天性常の症 大下以果常症 高が骨異形成症(ハオキシソーム病を除く。) 内軟骨腫症 大下は水の症 大下は水の症 大下は水の症 大下は水の水のにか、先を除り、(カリカで) 大下は水の水のにか、大きな経験を除く。) 内軟骨腫症 (ボルスファターゼ症 TRPV4異常症 高が軟骨異形成症(ペルオキシソーム病を除く。) 内軟骨腫症 大手に対している体が、(カリカで) 大下は水の症 大下は水のに 大下は水のに 大下は 大下は 大下は 大下は 大び 大び 大び 大び 大が 大び 大び	(告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号変変更) (告示番号号変変更更) (告示番号号変変更更) (告示番番号号変変更更更) (告示番番号号変変変更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1	· 杂染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染染皮皮皮皮皮皮皮皮	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 子に変化を作 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 1 1 2 3 4 5 6 7 8 9 9 10 11 12 13 14 14 15 16 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	MECP2重複症候群 歌男伎症候群 コステロ症候群 コステロ症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 コフィン・シリス症候群 ロルネリア・デランゲ症候群 色素失調症 シンプソン・ゴラビ・ベーメル症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・マギニス症候群 スミス・レムリ・オピッツ症候群 アトージ症候群 アトージ症候群 アーファー症候群 アーファー症候群 アーファー症候群 アーファー症候群 アーファー症候群 アープン・エース症候群 ロース・ディーツェ症候群 ルビンシュタイン・ディビ症候群 眼皮膚白皮症(先天性白皮症) 色素性乾皮症 スティーヴェス・ジョンソン症候群 キング・シェブルな症候群 原体的皮症(表皮臓病性魚鱗癬(後性/条性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬を含む。) シェーグレン・ラルソン症候群 需染色体が生遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 遺化師様魚鱗癬 素子性外氏腫瘍腫症(強腫)遺化師様魚鱗癬 腫瘍性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 表皮水疱症 無汗性外胚薬形成不全症 骨形成不全症 骨形成不全症 骨形成不全症 骨形の不全症 骨形の水全症	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16	働名健康局長の定めるものに限る。) ソトス症候群 近外、小崎症候群 ファイファー症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 ペックウィズ・ヴィーデマン症候群 モワット・ウィルソン症候群 モフット・ウィルソン症候群 セング・シンプソン症候群 レビンシュタイン・テイビ症候群 ロイス・ディーツ症候群 歴層性強皮症 スティーヴンス・ジョンソン症候群(中毒性表皮壊死症を含む。) ケラチン症性熱鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(優性/劣性)及び表在性表皮融解性魚鱗癬をむ。) シェーグレン・ラルソン症候群 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 道化師様魚鱗癬 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(道化師様魚鱗癬を除く。) 適化肺様魚鱗癬 木ザートン症候群 ちからのまでに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬 先天性ポルフィリン症 腰疱性乾癬(汎発型) 肥厚性皮膚骨膜症 表皮水疱症 無汗性外胚薬形成不全 レックリングハウゼン病(神経線維腫症 I 型) タチ性軟骨性外骨腫症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 症化ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ホスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 低ボスファターゼ症 TRPV4異常症 しいフィウェン・ディー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(告示番号変変更) (告示番号零変更更) (告示番号零変更更) (告示番音号変変更更) (告示番音号变変更更更) (告示番番号变変更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更